年　　月　　日

岐阜県知事　様

所 在 地

宗教法人「　　　　　　　　　　　　」

代表役員

宗教法人解散認証申請書

　宗教法人法第43条第１項の規定による解散をしたいので、同法第45条の規定により、下記関係書類を添えて、解散の認証を申請します。

記

１　解散の決定について規則で定める手続（規則で別段の定めがない場合は、法第19条の 規定による手続）を経たことを証する書類

　（１）責任役員会議事録（写）

　（２）その他の機関の同意書（写）

　（３）包括宗教法人の承認書（写）

２　宗教法人法第44条第２項の規定による公告をしたことを証する書類

　（１）公告証明書

　（２）公告文（写）

　（３）公告の写真

３　解散理由書

**（※）**

**・添付書類１の「（２）その他の機関の同意書（写）」及び「（３）包括宗教法人の承認**

**書（写）」は、規則にその手続の定めがある場合に添付すること。**

**・代表役員名欄は記名で可（押印不要）。**

責任役員会議事録（写）

１　日　時　　年　　月　　日　　時　　分から　　時　　分

２　場　所　事務所（会議室）

３　出席者　代表役員

　　　　　　責任役員

　　　　　　責任役員

４　議　題　（１）宗教法人「　　　　　　　　　　」を解散する件について

　　　　　　（２）清算人に代表役員○○○○を選任する件について

　　　　　　（３）残余財産を○○○○に帰属させる件について

５　議事の経過

　　　代表役員○○○○は選ばれて議長となり（注）、責任役員○名中○名の出席を確認し、開会を宣す。

　　　代表役員から各議題について説明があり、審議の結果、満場一致で可決した。

　　　代表役員○○○○は清算人就任を承諾した。

上記議事録の真実を証するため、出席者全員署名（又は記名押印）する。

　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 宗教法人「　　　　　　　　　　」

代表役員

責任役員

責任役員

本書は、原本と相違ないことを証明します。

　　　年　　月　　日

　　　　宗教法人「　　　　　　　　　　」

　　　　代表役員

**（※）議長の選任について規則に定めがある場合は、規則に従って議長を選任した旨を記**

**載。**

責任役員であることの証明書

　次の者は、　　年　　月　　日現在において、宗教法人「　　　　　　　　　　」の責任役員であることを証明します。

　　年　　月　　日

　　　宗教法人「　　　　　　　　」

　　　代表役員

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

記入方法

|  |
| --- |
| 責任役員であることの証明書  　次の者は、　　年　　月　　日（責任役員会が開催された日）現在において、宗教法人「　　　　　　　　　　」の責任役員であることを証明します。  　　年　　月　　日（責任役員会が開催された日以降の日）  　　　宗教法人「　　　　　　　　」  　　　代表役員　　　　　　　　　←記名で可（押印不要）  住所　（住所氏名は、責任役員本人が自書する必要はなく記名で可）  氏名  住所  氏名  住所  氏名 |

総代会議事録（写）

１　日　時　　年　　月　　日　　時　　分から　　時　　分

２　場　所　事務所（会議室）

３　出席者　総代

　　　　　　代表役員（議題説明者）

４　議　題　（１）宗教法人「　　　　　　　　　　」を解散する件について

　　　　　　（２）清算人に代表役員○○○○を選任する件について

　　　　　　（３）残余財産を○○○○に帰属させる件について

５　議事の経過

　　　○○○○は選ばれて議長となり（注）、総代○名中○名の出席を確認し、開会を宣す。

　　　代表役員から各議題について説明があり、審議の結果、満場一致で可決した。

上記議事録の真実を証するため、出席者全員署名（又は記名押印）する。

　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 宗教法人「　　　　　　　　　　」

総代

総代

総代

本書は、原本と相違ないことを証明します。

　　　年　　月　　日

　　　　宗教法人「　　　　　　　　　　」

　　　　代表役員

**（※）**

**・議長の選任について規則に定めがある場合は、規則に従って議長を選任した旨を記載。**

**・総代会等で決定する場合に利用。**

**・議題については、規則の定めで議決すべき事項に修正すること。**

同　　　意　　　書

　宗教法人「　　　　　　　　　　」が解散することを同意します。

　　　　年　　月　　日

宗教法人「　　　　　　　　　　」

　　総代

　　総代

　　総代

本書は、原本と相違ないことを証明します。

　　　年　　月　　日

　　　　宗教法人「　　　　　　　　　　」

　　　　代表役員

**（※）氏名欄は署名又は記名押印すること（署名の場合は押印不要）。**

総代（信徒）であることの証明書

　次の者は、　　年　　月　　日現在において、宗教法人「　　　　　　　　　　」の総代（信徒）であることを証明します。

　　年　　月　　日

　　　宗教法人「　　　　　　　　」

　　　代表役員

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

記入方法

|  |
| --- |
| 総代（信徒）であることの証明書  　次の者は、　　年　　月　　日（総代会、信徒会等が開催された日）現在において、宗教法人「　　　　　　　　　　」の総代（信徒）責任役員であることを証明します。  　　年　　月　　日（総代会、信徒会等が開催された日以降の日）  　　　宗教法人「　　　　　　　　」  　　　代表役員　　　　　　　　　←記名で可（押印不要）  住所　（住所氏名は、総代（信徒）本人が自書する必要はなく記名で可）  氏名  住所  氏名  住所  氏名 |

公　告　証　明　書

　宗教法人法第43条第１項の規定による解散をするため、同法第44条第2項の規定により、下記のとおり公告をしました。

　なお、所定の期間内に意見を申し述べた者はありませんでした。

記

　１　公告の方法

　　　　年　　月　　日から　　年　　月　　日まで　　日間事務所の掲示場に掲示 （　　年　　月　　日発行の機関紙（誌）「　　　　　　　　　　」に掲載）した。

　２　公告文　別紙のとおり

　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所 在 地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　宗教法人「　　　　　　　　 」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表役員

　　　　　　　上記の事実を確認したことを証明します。

　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　（※信者）氏　　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　（※信者）氏　　　名

**（※）**

**・公告の期間は、公告を掲載した日を含まず、その翌日から起算し、公告を取り外した日**

**を含まない。**

**例　4月1日から4月12日まで10日間掲示し・・・**

**・確認者は、信者その他利害関係人とし、2～3人が署名又は記名押印すること（署名の場合は押印不要）。**

**・本文については、適宜変更すること。**

解散公告（写）

このたび、（信者の減少等）の理由により、当法人は解散することになりました。

これについて、意見のある方は、　　年　　月　　日（注）までに、意見を申し述べてください。

宗教法人法第44条第２項の規定によって公告します。

　　年　　月　　日

　信者その他の利害関係人各位

所 在 地

宗教法人「　　　　　　　　　　　　　」

代表役員

本書は、原本と相違ないことを証明します。

　　　年　　月　　日

　　　　宗教法人「　　　　　　　　　　」

　　　　代表役員

**（※）**

**１　解散に対する意見を申し述べる期間は２月を下らない一定の期間が必要である。**

**２　代表役員名欄のへ押印は任意とする。**

承　　認　　書（写）

（包括団体の様式があれば包括団体のものを使用すること）

事務所の所在地

宗教法人「　　　　　　　　　　」

　貴宗教法人が解散することを承認します。

　　　　年　　月　　日

包括団体所在地

名　　　　　称　「　　　　　　　　　」

代表者　　　　　　　　　　　（印）

本書は、原本と相違ないことを証明します。

　　　年　　月　　日

　　　　宗教法人「　　　　　　　　　　」

　　　　代表役員